



# Cottonのふるさと 三河から未来へ

2014全国コットンサミットin蒲郡 開催



全国の綿花栽培や繊維業界関係者が一同に会し、国産綿花の普及促進や綿花栽培による社会的課題の解決を目的として開催されます。

とき **11月22日(土)** 午前10時～午後5時  
ところ **市民会館 東ホールほか**

午後1時～

○シンポジウム「Cottonのふるさと三河から未来へ」

午前10時～午後1時

○棉畑見学ツアー ○名古屋モード学園による三河木綿を使った作品展示

○糸紡ぎ、手織体験などのワークショップ ○全国各地の綿生産者による綿製品の展示・販売

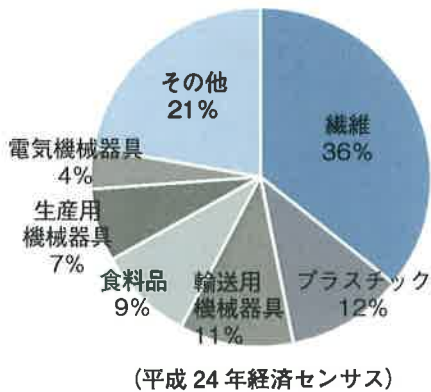
○「現代の名工」にわふとん店による実演 ○あいち戦国姫隊による演舞

○ガマゴリうどん(300円)などの蒲郡特産品販売コーナー

参加者には先着で  
綿実油(綿の種から搾った油)  
三河木綿ハンカチなど  
プレゼント!!

第60回繊維総合展示会「テックスビジョン2014ミカワ」も蒲郡商工会議所にて同時開催!

蒲郡市の産業別事業所数



蒲郡の繊維産業は、プロデュース的存在の産元(卸)を中心に、一次加工から最終製品、販売までを一貫して行うという、全国的にも珍しい産地を形成しています。

綿は平安時代のはじめごろ、三河国(現在の西尾市)に伝わったとされています。江戸時代に蒲郡で棉栽培と綿織物が盛となり、明治時代には「三河木綿・三河縞」というブランド名で全国に知られました。

歴史と伝統の「三河繊維産地」  
**蒲郡は繊維のまち**

作られる製品も、衣料からインテリア・寝装品、産業用資材など、多様に発展してきました。特にロープの生産は国内シェアの半分近くを占めています。(平成24年度に約45%)用途は漁業、船舶、農業、スポーツ、レジャー、インテリアなど幅広く使われています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
現在でも、蒲郡市内の製造業のうち約35%を繊維関係事業所が占めるなど、繊維産業は蒲郡市の基幹産業の1つとなっています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
しかし、最盛期であった昭和20年代後半以降、事業所数は減少傾向にあります。衰退が心配される蒲郡の繊維産業を活気づけるための取り組みが始まっています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
「繊維のまち がまごおり」として、繊維産業を守り、活かし、発展させる取り組みが認められ、全国コットンサミットが蒲郡で開催されることが決定しました。